

紅の翼 (1954)

THE HIGH AND THE MIGHTY

メディア 映画

ジャンル アクション アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 147分

初公開日 1954/09/14

公開情報 WB

【解説】

シネマスコープとしては初の航空映画。5人の乗員と17人の乗客を乗せてホノルルからサンフランシスコに向けて飛び立った旅客機が、途中で大暴風雨の中に突っ込み、エンジンの一つが火を吹いてしまう。ホノルルに戻るには距離があり過ぎて……。言わば、後の「大空港」(70)に始まる一連の“エアポート”シリーズの先駆けといえる作品。“グランド・ホテル形式”で、乗員乗客の様々な人間模様が多彩なキャストで繰り広げられる。無事故を誇る機長(つまり、事故の経験が無い)、経験の浅いстюワードスと頼りない面々の中にあって、結局、百戦錬磨の副操縦士J・ウェインの独壇場となる。監督は、第1回アカデミー作品賞の「つばさ」をはじめ航空映画では定評のあるW・A・ウェルマン。極限状態の人間模様も手堅くそつはないが、時代的にジェット機ではなくプロペラ機なため、スケールが小さくダイナミックさには欠ける。ウェインの吹く口笛のメロディが耳に残る。アカデミー賞では劇映画音楽賞を受賞した他、監督賞、演助女優賞(J・スターリング、C・トレヴァー)、編集賞、主題歌賞にノミネート。

【クレジット】

監督	ウィリアム・A・ウェルマン	William A. Wellman
製作	ロバート・フェローズ	Robert Fellows
	ジョン・ウェイン	John Wayne
原作	アーネスト・K・ガン	Ernest K. Gann
脚本	アーネスト・K・ガン	Ernest K. Gann
撮影	アーチャー・スタウト	Archie Stout
	ウィリアム・クローシア	William Clothier
作詞	ネッド・ワシントン	Ned Washington
音楽	ディミトリ・ティオムキン	Dimitri Tiomkin
出演	ロバート・スタック	Robert Stack
	ジョン・ウェイン	John Wayne
	ドウ・アヴドン	Doe Avedon
	クレア・トレヴァー	Claire Trevor
	ジャン・スターリング	Jan Sterling
	フィル・ハリス	Phil Harris
	アン・ドラン	Ann Doran
	ラレイン・デイ	Laraine Day
	ロバート・ニュートン	Robert Newton
	デヴィッド・ブライアン	David Brian

allcinema

ポール・ケリー	Paul Kelly
シドニー・ブラックマー	Sidney Blackmer
カレン・シャープ	Karen Sharpe